

# シルバー千歳

第 73 号  
 公益社団法人  
 千歳市シルバー  
 人材センター  
 〒066-0047 千歳市本町3丁目11番地  
 ☎(0123)26-2277  
 FAX(0123)26-1228  
 HP <https://webc.sjc.ne.jp/chitose/>



アンカレジパークゴルフ場 (撮影：第15班 廣森 清茂 会員)



表紙	1
令和4年度定時総会	2
北海道シルバー人材センター連合会会長からのメッセージ	3
会員表彰	4
受賞者代表謝辞・退任役員紹介	5
新任役員紹介	6
会員のひろば	7～8
シルバー川柳・四コマ漫画・各種講習会の開催状況	9
安全適正就業宣言・特殊詐欺対策ニュース・編集後記	10

「元気で働ける喜び・地域のお役にたてる幸せ」シルバー人材センターは、親切・丁寧をモットーに誠意と安心をお届けします。  
 新規会員募集中：60歳以上の方で社会参加を希望される方

# 令和4年度定時総会

令和4年度定時総会は、5月31日（火）午後1時30分から北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）中ホールで開催されました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年度、3年度はシルバー人材センター2階研修室での縮小開催としましたが、今年度は感染予防策の徹底を図りながら、3年振りに北ガス文化ホールでの開催となりました。

開会に当たり、牧野理事長から、令和3年度を振り返り、会員拡大活動や事業活動、安全就労等について紹介があり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が依然として続く中、事業量等が前年度を上回る結果となったことを評価されました。

また、会員の皆さん一人一人の力を借り、会員の増加や受注業務の確保に努めるとともに、ウィズコロナという社会を念頭に置き、シルバー人材センターに対する社会のニーズに応え、喜ばれるセンターを目指して邁進したいと挨拶を締めくくりました。

挨拶の後、会員の永年表彰（10年）を行い、受賞者15名のうち表彰式に出席された4名の皆様に牧野理事長から表彰状と記念品が贈呈され、受賞者を代表して二瓶幸雄会員から謝辞がありました。

その後、4班の桑原正俊会員が議長に選出され、総会が有効に成立する旨の「資格審査報告」、「議事録署名人の選出」がなされ、議事に入りました。

はじめに、報告第1号「令和3年度収支補正等予算」について説明があり報告済みとされました。

次に、議案第1号「令和3年度事業報告」については、請負・委任業務は前年度と比べ微増、派遣事業は新規や需要増により前年度を上回る結果となった旨の

事業概要と、細目15項目について実施内容が説明されました。

続く議案第2号「令和3年度収支決算報告」については、正味財産増減計算書により説明され、当期一般正味財産増減額が7,495,021円となり、一般正味財産期末残高が49,582,121円となったことが説明されました。

併せて、兵頭博之監事から「事業報告は法令及び定款に従い法人の状況を正しく示している。理事の職務執行は不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はない。計算書類等は法人の財産及び損益の状況を適正に示している。」との監査報告があり、議案第1号、議案第2号は提案のとおり全会一致で承認されました。

次に、議案第3号「役員を選任」について紺谷副理事長より提案説明があり、提案のとおり全会一致で承認されました。

また、報告第2号「令和4年度事業計画及び収支予算」について説明があり報告済みとされました。

以上、提出された全議案が承認され総会が終了しました。



## 令和4年度 定時総会に対する 北海道シルバー人材センター連合会 会長からのメッセージ

千歳市シルバー人材センターの令和4年度定時総会の開催にあたり、北海道シルバー人材センター連合会会長として心よりお祝い申し上げます。

近年、シルバー人材センターを取り巻く環境は、めまぐるしく変化してきておりますが、とりわけ2年余にわたる新型コロナウイルス感染症拡大に伴う社会、経済への影響はかつて経験したことのないほど甚大であり、シルバー事業につきましても、会員確保や就業機会確保をはじめ、取組全般にわたって困難性が高まっており、極めて厳しい事業運営を余儀なくされております。

このような中であっても、貴センターにおかれましては、シルバー事業における基本理念であります「自主・自立、共働・共助」のもと、役職員、会員が一丸となってシルバー事業を推進するための着実な努力を日々重ねられておりますことに深甚なる敬意を表します。

現下、新型コロナウイルス感染症の影響により社会、経済活動の停滞や縮小を余儀なくされておりますが、他方、人口の高齢化は急速に進展しており、働く意欲のある高齢者が、長年培ってきた知識や経験を活かし年齢にかかわらず活躍できる「生涯現役社会」の実現の重要性は、いささかも変わるものではありません。

具体的には、生産年齢人口が減少する中で人手不足分野を中心に高齢者の労働力が必要とされておりますし、また、「福祉・家事援助サービス事業」、「介護予防・日常生活支援総合事業」、「放課後児童クラブにおける育児支援」など現役世代を支援する分野におきましても高齢者の労働力、特に女性会員の活用が求められております。こうした就業を通じて高齢者の福祉の増進に寄与するシルバー人材センターの役割と期待は今日においても、なお大きなものとなっております。

これら地域社会の期待に応えていくために、当連合会といたしましては、貴センターとの連携を密接に図りながら、シルバー事業を積極的に推進しつつ、現下の難局を乗り越えてまいりたいと考えております。

結びにあたり、貴センターの益々のご発展と、ご参会の皆様の一層のご活躍、ご健勝を心からご祈念申し上げ、祝辞といたします。

令和4年5月吉日

公益社団法人 北海道シルバー人材センター連合会  
会長 下村英敏



## 会員表彰 (10年/15名)



藤崎 晴久  
H23.6.30入会



坂本 暎守  
H23.6.30入会



齊藤 義緑  
H23.7.28入会



伊藤 一夫  
H24.4.1入会



供野 靖史  
H24.4.1入会



伊藤 和美  
H24.4.1入会



島津 均  
H24.4.1入会



櫻庭 克美  
H24.4.24入会



佐藤 諒一  
H24.4.24入会



津留 秀子  
H24.4.24入会



南出 孝志  
H24.4.24入会



澤田 茂樹  
H24.5.31入会



山崎 信子  
H24.5.31入会



二瓶 幸雄  
H24.5.31入会



佐々木京子  
H24.5.31入会



※写真は入会時に撮影した会員証の写真を掲載しています。

## 受賞者代表謝辞

受賞者を代表いたしまして、一言お礼を述べさせていただきます。

本日、ここに公益社団法人千歳市シルバー人材センターの令和4年度定時総会が盛大に開催されますことは、誠に喜ばしいところであります。

この度、晴れの場において私ども15名の会員が栄誉ある10年表彰を受賞できますことは、皆様のご理解の賜物とご支援によるものであると実感しております。

このことは、私ども受賞者にとりまして、大きな喜びであり、感激であります。

現在、新型コロナウイルス感染症の終息が見え

ない中、様々な活動が制限されている状況にありますが、これからも健康に留意し、シルバー事業の啓蒙普及や会員拡大など、センター事業の発展のため、微力ではありますが努力する覚悟でおりますので、今後も変わらぬご指導とご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

結びとなりますが、ご臨席の皆様の益々のご健勝とご活躍、そして千歳市シルバー人材センターの発展を心から祈念申し上げ、受賞者を代表してお礼の言葉とします。

令和4年5月31日

受賞者代表 二瓶 幸雄



## 退任役員紹介

4年間ありがとうございました

前常務理事兼事務局長 加藤 久雄

私は本年度の定時総会をもって常務理事を退任いたしました。

思えば、平成30年4月、未知の世界へ飛び込む思いで山口常務理事兼事務局長からバトンを受け継ぎ、4年間の歳月が流れました。この間、これといった足跡も残せず退任することには心苦しさもありますが、会員、職員の皆さまにご支援を頂いたことに心から感謝を申し上げます。

在任中は本宮理事長をはじめとする役員の方々の皆さま、そして事務局の皆さまとともに、シルバー人材センターの一翼を担うべく、様々な業務に取り組んでまいりました。

特に、シルバーふれあいサロン「憩い」の開設は感慨深いものがあります。今後も、会員の拡大やシルバー事業普及啓発のため、「憩い」の更なる進化を期待いたします。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、会員拡大など様々な活動が制限されてきましたが、最近はずいぶん落ち着きを取り戻し、withコロナによる経済活動も徐々に進んできているように思います。シルバー事業は高齢者にとっても、社会にとっても重要な事業であります。「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、高齢者の生きがいや社会参加を後押しして頂きたいと思っております。

最後に、千歳市シルバー人材センターが益々発展することをご祈念し、お礼の言葉といたします。

## 新任役員紹介



### 理事 加来 博

この度、理事をさせていただくことになりました「加来 博」です。

初対面の人等に正確に呼んでもらえない事が多いですが、最近女優に同じ名前の人がいますのでそれほどでも無くなりましたが、「かく」と申します。

シルバー人材センターとの出会いは、退職後群馬県前橋から千歳に戻って3年目位に知人から一緒に仕事をやらないかと誘われて「シルバー人材センター」の存在を知りました。そんな私に「理事」というお話があり驚いております。

今後は皆様からのお力添えをいただきながら、理事として微力ではございますが、千歳市シルバー人材センターの更なる発展に少しでもお役に立てるよう協力させていただき所存です。今後ともよろしくお願いたします。



### 理事 政岡 孝明

この度、令和4年度定時総会において理事に選任され、総会後に引き続き開催された理事会において常務理事に選任されました政岡と申します。本年4月から事務局長として勤務しておりますが、新たに理事としての任が加わり、その責任の重さに身が引き締まる思いです。

近年は新型コロナウイルス感染症の影響により社会全体が疲弊し、シルバー人材センターを取り巻く環境も大変厳しいものとなっておりますが、このような状況においても、生涯現役社会の実現のため、働く意欲がある高齢者の活躍の場として、シルバー人材センターの存在は大変重要であると考えております。

誠に微力ではありますが、会員の皆様のご支援とご協力をいただきながら、当センターの発展のため努力してまいりますので、よろしくお願いたします。



### 監事 高井 博史

この度、監事に就任いたしました㈱ダイヘン 千歳工場の高井でございます。会員並びに関係者の方々におかれましては、地域貢献にご尽力されていることに対し誠に感謝申し上げます。弊社工場におきましても、木の剪定や草刈りなどを丁寧にしていただいております、たいへん助かっております。

さて、昨今、コロナウイルス感染、ロシア動向、円安にて日常生活に影響が出ている中、まずは地域社会が手を携えて活性化していくことが大切なことだと考えます。そのためにも会員の方々のお力添えが必要であると思っております。私としましても、微力ながらその一端を担い、少しでもお役に立てるようにと考えておりますので、今後とも、ご指導、ご支援のほど、よろしくお願いたします。



## 会員のひろば

### シルバー人材センターの勤続10年表彰について

10班 澤田 茂樹

70歳代半ばとなる現在、何の病気も無く（歯医者のみ）元気（健康）で生活して居り、昨日もシルバー農園に行って豌豆のポット苗を地植えして帰宅して来ました。

今日は又、スナック紫園にてシルバー・カラオケ月例会に出席の予定であり、今夜も又、英語でジャズの名曲（ナット・キング・コール）等々を元気に歌って来たいと思って居ります。

こうして何時迄もヤンチャ・ボンズ（爺）で居られるのは、以前も書かせて頂いた「健康十訓」のおかげと想い、今回も書かせてもらいますが、

- ①少肉多菜、②少糖多果、③少煩（クヨクヨ）多眠、④少言多行、⑤少衣多浴（日光）、⑥少塩多酢、⑦少食多齟、⑧少怒多笑、⑨少欲多施、⑩少車多歩

以上であります。

継続は力なりと申しますが、会員の皆様と共に出来る限り元気で居られる様に今後も頑張っていきたいと思って居ります。

もう一つの健康法もあります。

- ①毎朝の青汁（スムージー）食、②無農薬玄米の生食（ミルサー）、（ハチミツ＋醸造酢）、③尿飲み法（私は時々）、④温冷浴（好みの温度）、⑤健康機運動（足バタ腹筋肉付け）

### 勤続10年を迎えて

12班 佐々木 京子

このたびは勤続10年を迎えることとなり、お祝いまで頂きありがとうございました。あっという間の10年でしたが、まわりの人たちに助けられ働くことができています。これからもよろしく願います。



## 私は、コロナ禍の中で、自分の机の周りを断捨離しました！

9B班 二瓶 幸雄

仕事に就いてから、書類、新聞の切り抜き、写真、本・雑誌などを、段ボール（ミカン）箱で20ヶ程ため、引っ越しの時も持って歩き、いつも大変な思いをしていたが、15年ほど前から退職を機に少しずつ整理を始めた。いつもの事だが、まだ使うかもと取っておく事があり、中々減らず困っていた。ずるずるとまた増え続けた。

70歳を超えたころより、妻が「いつまで生きられるかわからないから」と、自分の持ち物を片づけ出した。そして、数年で持ち物の内、衣類の古物を、バザー、古物商、コミセンに出し、捨てるなどして片づけていった。そして、私の持ち物の処分の仕方に声をかけてきた。書類、新聞の切り抜き、本・雑誌などを終えたところで、写真の処分に入った。でも、写真を見ていると懐かしくなり、アルバムに貼ったりしたけれど収まらないので、整理してどうしても取っておきたいものだけをパソコンにしまいだしたところです。

その中から活動の一端をお見せします。



2016.9.11  
シルバー(センター)展前でシャボン玉遊び



2018.6.27  
埋蔵文化財センター展示室 ガイドバスで



2019.5.18  
あそびの日 in 日の出小学校



2019.5.31  
静和町内会 いきいき百歳体操サロン

これからも最小限必要なものだけ残すようにして、いきたいと思っています。





### 安全適正就業宣言

## 「いつまでも 働く喜び 無事故から」

この言葉は、安全就業における、全国統一スローガンであります。

高齢者が健康で安心して「働く」ことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献していくことを目的としており、このことから、安全・適正就業に対する意識の高揚を維持していくことが肝要であります。全ての会員、役職員が個人そして組織全体の問題として捉え、事故の撲滅と受注及び就業形態の適正化を図り、「安心・安全」なシルバー事業の展開を図ることとします。

ここに全会員が心をつなげた安全適正就業宣言を致します。

### 特殊詐欺対策ニュース

特殊詐欺に関する情報について、北海道警察から北海道シルバー人材センター連合会を通じて提供がありましたので、会員の皆さんにお知らせします。

道内では、5月13日ころから新たな手口の詐欺が多発しています。その手口は、①役所職員をかたる者から「還付金があります」と電話がかかってくる。②その電話で、「電話で手続きができる」「100万円以上残高がある口座なら手数料がかからない」「名前や口座番号、暗証番号を教えてください」と言われ、問われるまま答えてしまう。③回答後、電話番号を伝えられて、音声ガイダンスに従い操作するよう指示される。④その指示に従うと、ネットバンキングに登録され、自分の口座から他人名義の口座に現金が振り込まれ、お金をだまし取られる。

「暗証番号は絶対に他人に教えない」これで被害は防げます。



### 編集後記

コロナ禍で世界中が振り回されてから3年、最近になってやっと国内でも長いトンネルから少しずつ規制が解除され、出口に光が見えてきたという所でしょうか。

思えば、2020年の春から始まったコロナ禍がもう3年、途中からオミクロン株という不良株に姿を変え、外出規制等これまでの日常生活を制限され、不自由な思いをされていた会員の方も多かったのではないかと思います。

新年度になり、相変わらずコロナ禍ではあるものの、少しずつ明るい兆しも見え、3年ぶりに北ガス文化ホールでの定時総会も開催出来、気候変動等も重なり、早くも折り返し地点を迎えております。

会員の皆さんもシルバー時代まで培ったスキルを元に、依頼者（発注者）から依頼して良かったと言われる様に、健康に留意しつつ責任ある行動で乗り切りましょう。

編集委員：齊藤 法子

#### 編集委員会メンバー

編集委員長	二瓶 幸雄	副編集委員長	廣森 清茂
委員	芳賀 章	齊藤 法子	政岡 孝明